

# おち町

№142

2022(R4)11/1  
高知県越知町議会

議会だより OCHI TOWN

今日の主演は  
私たち  
9/10(3面参照)

## 9月定例会

2P

令和4年度一般会計補正予算5億9709万円  
農業用肥料等高騰対策給付金など

6P

使い道を徹底検証(決算審議)

16P

道路・農林・観光行政など6人が問う(一般質問)

# 一般会計 補正予算 ピックアップ

Contents No.142 Nov 2022

## 2 4年度補正予算 ピックアップ

3年度決算  
4 財政調整基金の取り崩しがなくなる

6 決算審査会  
6 使い道を徹底検証

10 議案質疑  
10 農業用肥料等高騰対策など

15 臨時会  
15 マイナンバーカード  
窓口を2人増やす

16 6人が一般質問  
16 道路・農林・観光行政など

23 広域議会

24 議会ですこんにちは  
24 連載：Active Woman⑦

### 今号の表紙



9月10日に、「今日の主役は私たち～エンジョイ・サポート・イノベーション」をスローガンに掲げ、中学校体育祭が開催されました。

### 公園・環境整備

#### 3・8区児童公園ほか

トイレ改修工事（女川・3区・8区）  
10区児童公園園路拡幅工事  
児童公園木製遊具設置工事（3区・8区）

**4014万円**

### 教育対策

#### 滝上町児童交流

平成25年度から児童交流始まる

越知町・滝上町両校の小学校5・6年生が、滝上町での冬季スポーツ（スキー・そり・スノーラフティング）などの体験をおし交流を深める。

**852万円**

### 農業振興

#### 農業用肥料等高騰対策

町内に住所を有し、農業を継続している農業者に、令和4年分肥料価格高騰にかかる費用の一部を予算の範囲内で給付する。（購入費の15%以内で補助金上限額20万円）

**2334万円**

〔12面に関連記事〕

**一般会計補正5億9709万円**

9月定例会は、9日から14日まで開き、3年度各会計決算9件を全会一致で認定、4年度補正予算など10件を可決しました。  
一般質問〔16面から〕は6人が道路・農林・観光行政などの町政課題について執行部をたどりました。

### 4年度補正予算

会計名	補正額	総額	賛否
一般会計	5億9709万円	52億9712万円	賛成全員
特別会計			
下水道	491万円	2億7159万円	
国民健康保険	768万円	7億6894万円	
介護保険	107万円	11億556万円	
後期高齢者医療	184万円	1億1914万円	
簡易水道事業	5257万円	9257万円	
	1880万円	9049万円	

2023春放送予定の連続テレビ小説「らんまん」の舞台として注目が集まる横倉山

3年度一般会計歳出決算55億8388万円

# 財政調整基金の取り崩しがなくなる

監査委員意見・要旨(須内康仁・山橋正男)

一般会計

前年度に比べて、歳入で3654万円(対前年0.6%)の増額、歳出で7253万円(対前年1.3%)の減額となった。歳入では、町税は76万円(対前年0.2%)の微減。増減額の大きいものは、地方交付税1億8569万円(7.8%)の増、国庫支出金2億22万円(16.0%)、繰入金4173万円(25.2%)、寄付金3883万円(24.7%)の減である。歳出では、義務的経費のうち扶助費が、住民税非課税世帯に対する臨時特別給付金事業の実施などにより、1億2182万円(61.5%)の増額となった。投資的経費のうち普通建設事業費は、町内ネットワーク事業5億3518万円、社会資本整備総合交付金事業2億4036万円、キャンプ場等整備工事7469万円、博物館外壁等改修工事4647万円、給水施設整備工事4071万円、保育園舎改修工事2302万円などの実施により、3億1083万円(33.7%)の増額となった。歳出総額では、前年度に実施した特別定額給付金事業5億4470万円の皆減などにより減額と



タブレットの利用状況の説明を受ける監査委員(小学校)

財源不足を補填するため、平成30年度から3年連続して財政調整基金を取り崩していたが、3年度は取り崩しがなくなり、町内ネットワーク事業などの公債費償還に充てるため、減債基金に1億2879万円の積み立てをするなどの努力が見られた。公債費元金償還額6億7250万円に対して町債発行額は5億8557万円となっており、町債発行抑制努力が見られる。町債残額は、前年度より8693万円の減少をしているが、残額で6億を超えており引き続き注視が必要である。

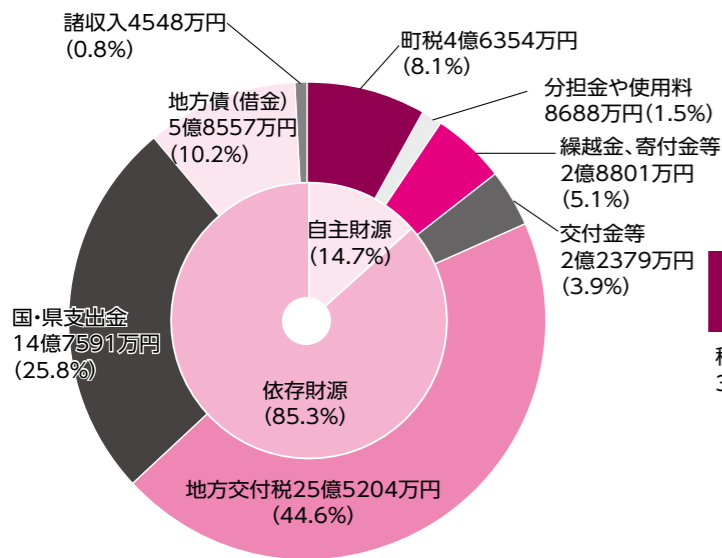
## 3年度会計別決算額

会計名	歳入	歳出
一般会計	57億2122万円	55億8388万円
特別会計		
下水道	1億8423万円	1億7840万円
国民健康保険	7億2141万円	7億1525万円
介護保険	11億3665万円	10億6911万円
後期高齢者医療	1億1599万円	1億1415万円
土地取得	21万円	21万円
蚕糸資料館	38万円	38万円
横倉山自然の森博物館	7409万円	7409万円
簡易水道事業会計	8832万円	8604万円
合計	80億4250万円	78億2151万円

# 町民1人当たり107万円の支出

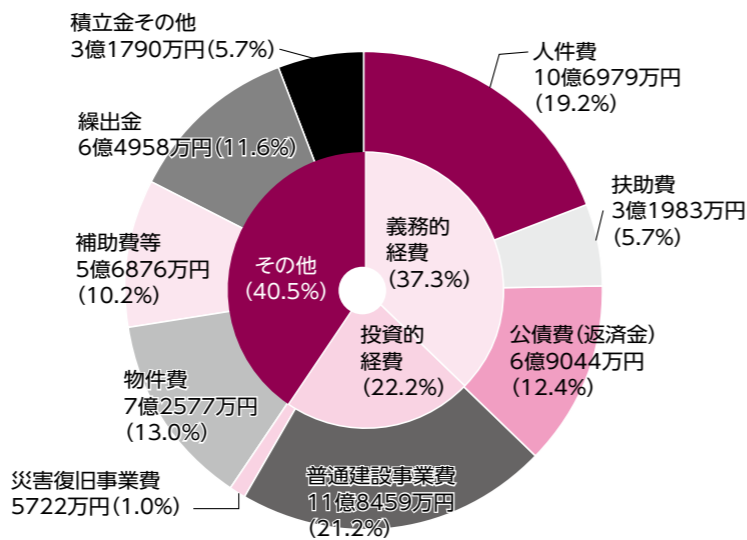
(4年3月末現在人口5209人)

## 一般会計歳入57億2122万円



3年度の各会計決算と基金の運用状況は、9月定例会で審議し、全ての会計を全会一致で認定しました。  
〔審議内容は6～9面〕

## 一般会計歳出55億8388万円



町債(借金) 残額61億7621万円  
(対前年8693万円の減)  
基金(預金) 残金21億7810万円  
(対前年4042万円の増)

指標	健全化判断比率	早期健全化基準
実質赤字比率	赤字なし	15.0%
連結実質赤字比率	赤字なし	20.0%
実質公債費比率	8.5%	25.0%
将来負担比率	20.3%	350.0%

用語(指標)の説明  
●実質赤字比率 普通会計の標準財政規模に対する赤字の割合。  
●連結実質赤字比率 町の全会計の標準財政規模に対する赤字の割合。  
●実質公債費比率 町の標準財政規模に占める借金返済の割合。  
●将来負担比率 町の標準財政規模に対する将来支払う負債の割合。350%以上で早期健全化団体となり、財政健全化計画の策定が義務付けられる。  
※標準財政規模 補助金や借入金を除き、標準的に収入が見込まれる財源の規模。

3年度決算の財政健全化判断と公営企業の経営健全化判断は、いずれも健全化基準を下回っており、赤字や資金不足は生じていない。今後も財政状況は厳しく、数値が悪化しないよう慎重な財政運営が求められる。

会計名	資金不足率	健全化基準
簡易水道	不足なし	20.0%
下水道	不足なし	20.0%

## 基準を下回り『健全』

### 町財政の健康診断

# 3年度決算審査会

## 使い道を徹底検証

【賛成全員で認定】

3年度の決算認定に係る決算審査会は、9月12日に開催し、執行部に対しお金の使い道の徹底検証を行いました。



密を避けるため大会議室への入室は、補佐以上の幹部職員に制限して開催

### 【一般会計】

#### 総務課

設置場所は

**森下議員** 住宅費のソーラー式LED照明灯の設置場所は、避難所に設置するLEDの照明とは目的が違うのか。

**女川団地ほか**

**井上総務課長** 女川団地、下渡団地、鍋ヶ淵団地に各2カ所ずつ設置をした。団地内の暗い場所を明るくするためのものである。



携帯電話不感調査が行われた大平地区

対象地域は

**武智議員** 携帯電話不感地区調査設計業務委託料48万円の対象地域はどこか。残りはどれくらいあるのか。

大平地区

**井上総務課長** 対象は大平地区で、残りは桐見川地区方面を含め多くある。



ソーラー式LED照明灯(鍋ヶ淵団地)

【以下は質疑の内容です】

#### 企画課



安心して暮らせるように

件数と地区名は

**岡林議員** 住宅リフォーム補助金580万円の件数と地区名は。

内容は

**箭野議員** 結婚生活応援事業の内容と人数は。

23件、市街地が主

**大原企画課長** 耐震を伴うリフォームは、14件で400万円。リフォームは、9件で180万円。地区は、市街地が主だが、それ以外では、佐之國、今成、横島、鎌井田である。

結婚した世帯に対して家賃など補助

**大原企画課長** 結婚に伴い、新しい生活を始めるに当たって、婚姻した世帯に対して、住宅を購入した場合や、新しい住まいへの引っ越し費用、家賃の一部を補助する。人数は2人。

アプローチ方法は

**武智議員** 企業版ふるさと寄付金が1件あるが、アプローチの方法は。

仁淀ブルー熱中塾に賛同する企業から

**大原企画課長** 仁淀ブルー熱中塾の事業に賛同する主旨の寄付を東京の企業からいただいた。

効果は

**市原議員** ふるさと納税プロモーション支援業務869万円の効果は。

サイトを通じての寄付が全て

**大原企画課長** ふるさと納税をインターネットで申し込み受け付けをしており、3年度は、4カ所のサイトで受け入れをした。効果は、このサイトを通じての寄付がほぼ全てである。

#### 産業課

シカは増えているか

**森下議員** 有害鳥獣被害対策事業は、昨年と比べて約200万円近く少なくなっているが、捕獲頭数は、また、シカは増えているのか。

増加傾向にある

**田村産業課長** イノシシが280頭、サルが10頭、シカが13頭、タヌキが153頭、ハクビシンが

87匹、アナグマが31匹、カラスが193羽となっている。前年度に比べ捕獲頭数が少なくなっている。シカの捕獲頭数は、平成28年度は1頭で、令和3年度は13頭と増加傾向にある。

何人分か

**箭野議員** 新規狩猟者確保事業補助金1万2千円は、何人分か。

**田村産業課長** 有害鳥獣駆除のため、高知県猟友会が実施する初心者講習会の受講料に対する補助となっており、3年度1人の受講となっている。

募集しても人が集まらないのか

**武智議員** もう少し新規の狩猟者を増やさないとか有害鳥獣被害に対応しかねると現場では思うが、募集しても人が集まらないのか、募集方法等に改善の余地があるのか。

引退、新しく入る人がいて増減はない

**田村産業課長** 猟友会の会員は、高齢化も進んでおり、引退する人もいて、新しく入る人もいて、近年は大きな増減はない。新規狩猟者を4年度は広報などで2回募集する予定である。

それでも人数が増えないければ、方法を改善していきたい。



捕獲されたシカ(南ノ川)

建設課

業務内容は

市原議員 国道33号渋滞緩和対策資料作成業務委託料49万5千円の業務内容は。



コスモスまつりで渋滞する国道33号

33号の渋滞緩和

岡田建設課長 33号の越知町くいの町間が事業化になるときに、コスモスまつりの渋滞緩和の検討をするための業務である。

教育委員会



うたと音楽お笑いライブ(峰興寺)

コロナ禍でイベントが減っていたが

箭野議員 笑いで元気なまちづくり事業委託料137万円は、コロナ禍でイベントが減っていたことは関係なく、この金額が発生しているのか。

規模の縮小や広い場所で開催

小松教育次長 コロナ感染症の影響はあったが、規模の縮小や広い所で開催した。「うたと音楽お笑いライブ」を5回実施する計画にしていたが、2回中止となった。

【特別会計】

環境水道課

〔下水〕

設置工事の場所は

岡林議員 公共マス設置工事の場所は。

1区から10区 岡田環境水道課長 1区から10区内の11件で公共マスを設置した。

解決方法は、どのようなやり方をしているのか。

置くわけではない 金堂税務課長 このままにして置くというわけではない。

不納欠損は生活保護1件と完税能力なが1件、生活保護から3年たつたら執行停止になるが、それが1件ということで、3年分が不納欠損になっている。

今後は、なるべく支払ってもらおうように話し合いをしたと考えている。

住民課

〔国保〕

このままにして置くのか

小田(壮)議員 歳入合計額の不納欠損額と収入未済額合わせて675万円くらい。これはこのままにして置くのか、また

観光客が立ち寄る博物館に

教育委員会

〔博物館〕

人数は

岡林議員 博物館観覧料は、無料、正規、割引料金とあるが、それぞれの人数は。

合計で6101人

小松教育次長 無料免除が1796人、割引が3213人、正規が1092人で合計6101人である。



牧野博士に出会う企画展



暗すぎませんか?

費用が抑え気味になっているのでは

小田(壮)議員 立派で有名な博物館であるが、館内が暗いと感じる。清掃などの費用が抑え気味になっているのでは。

し検討をしたいと考えている。

LED照明を補正予算にあげており、付け方などを研究してやっていきたい。

博物館の予算の範囲内で、管理をしていきたいと考えている。

用地取得を検討したことはあるか

武智議員 博物館の土地借上料30万円を減らすということができれば、改善につながると思うが、用地の取得を検討したことはあるか。

検討したい

織田教育長 当時の経緯を確認し、今後どのようにするか検討したい。



年間30万円で借り上げている土地

できるだけ予算の範囲で管理

小松教育次長 管内の明るさは、学芸員とも相談

一般会計補正

総務課

# 町民バスラッピング業務委託料 228万円



利用度の高い町民バス

**【笹野議員】** 町民バスラッピング業務は、行き先表示も含まれているか。デザインの中に含める井上総務課長 デザインの中に含めるように考えており検討したい。

行先も含まれるか

## 庁舎西駐輪場改修工事 120万円



庁舎西駐輪場は支柱などが錆びている

### 駐輪場の場所は

**【岡林議員】** 庁舎西駐輪場改修工事の場所は。どれくらいの面積を予定しているのか。

本庁舎の西側

**井上総務課長** 本庁舎の西側、公衆トイレ横の駐輪場の部分で、面積は41㎡である。

危機管理課

企画課

### 耐震工事の場所は どの警備を

**【岡林議員】** 防火水槽耐震工事の場所は、どこを予定しているか。  
**【森下議員】** 観光費の警備委託料はこの警備をするのか。

3区児童公園の近く  
谷岡危機管理課長 3区児童公園の近くの40t級防火水槽の耐震工事である。  
浅尾沈下橋の警備  
大原企画課長 浅尾沈下橋の警備で、9月の3連休2回、10月の3連休の1回分である。

## 防火水槽耐震工事 339万円



初期消火の役割は大きい(3区)

## ふるさと納税返礼品 開発に 30万円

### 対象者は

**【武智議員】** ふるさと納税返礼品開発事業補助金30万円の対象者は。

現在、返礼品を出している業者、新しく参入する業者に

### 交付要綱は

**【武智議員】** ふるさと納税返礼品開発事業補助金は、出てきた計画をどうやって審査するのか。交付要綱は作っているのか。案はできている

大原企画課長 完全なものでないが、交付要綱(案)はできている。産業課と連携実施できるようにしたいと考えている。

## 中間管理住宅改修設計に 78万円



移住者を呼び込むために

### 何棟分で、告知は

**【武智議員】** 中間管理住宅の改修設計業務77万5千円は何棟分で、住民への告知は。

### 大都市圏で出店か

**【山橋議員】** 企画振興費のイベント出展負担金191万円は、東京など大都市圏で出店するのか。

### 1棟分、広報等で

**大原企画課長** 1棟分。空き家の持主に相談のうえ、今回設計をして、金額が確定すれば、5年度当初予算に計上する予定である。その後、広報等で告知をする。

### 東京など

**大原企画課長** 5回分。一件は東京開催のJOINで、地域おこし協力隊を募集するブースの負担金。残りは、東京都2回、神奈川県1回、大阪1回開催予定のふるさと納税イベント出展負担金になる。

## 観光協会への補助金 99万円

### 新しい内容か

**【山橋議員】** 観光協会への補助金99万円は、4年当初で1千万円以上予算措置をしているが、新しい内容であるのか。  
土日の開設費後期分とぼんぼり桜まつり

**大原企画課長** シルバー人材センターに委託している土日の観光協会事務局の開設費後期分と、ぼんぼり桜まつりの費用である。



人気の野菜セットに続く商品開発を



土・日の問い合わせが多い

産業課

# 農業用肥料等高騰対策に 2334万円



安価予想で不安な農家

**農家の把握方法は**  
**小田(範)議員** 農業用肥料等高騰対策給付金2334万円は、肥料等購入費の15パーセント程度で、上限20万円であると説明があったが、対象となる農家の把握方法と農家戸数は、

令和3年度の税申告で農業収入のある人

**田村産業課長** 令和3年の税申告で農業収入のある人が対象となる。対象者数は約250人程度で、申請方法は、広報などで知らせる。本人申請になる。

**農業代等も含まれているか**

**小田(範)議員** この給付金には農業代等も含まれているのか。含まれていなければ、今後このような給付金を交付する予定があるのか。含まれていない

**田村産業課長** J A、県に確認したところ、価格変動はあまりないとのこと、今回の補正には含まれていない。今後、状況に応じて、国、県の政策を見つつ検討していきたい。

**どのように決まるのか**

**武智議員** 本人申請という説明があったが、補助金額はどのように決めるのか。

**肥料費の額を基に計算**

**田村産業課長** 補助金の額の決定方法は、税の申告をした肥料費の額を基に計算をする。肥料費の平均である約30万円の15%が補助になるので、1人当たりは4万5千円。それを基準として、今回の給付金額を計算している。

建設課

## がけくずれ住家防災対策工事に 569万円



大雨などで裏山が危険な状態

**場所は**

**上岡議員** がけくずれ住家防災対策工事の場所は、災害の恐れのある家を予防していくということなのか。  
**岡田建設課長** 片岡2カ所、浅尾、筏津、2区の5カ所を予定している。家裏の危険箇所を予防対策するものである。

## 町道南北中央線新設工事に 概略設計に 143万円

**業務の内容は**

**森下議員** 町道南北中央線新設工事概略設計業務の内容は。道路幅員等は決まっているのか。

**岡田建設課長** 商店街と国道を結ぶこの道路は、平成17年、19年頃に事業化されて検

討していたが、用地の交渉が難航して一旦休止となっていた。  
このたび、議会特別調査委員会より報告書が提出されたことに伴い、概略設計を行う。全体事業費、用地補償の範囲を把握し、事業化の可否を検討するための資料を作成するものである。幅員等は、これからの検討となる。

**延長は**

**岡林議員** 林道加枝ヶ谷横倉線開設工事500万円は、延長はどれくらいを予定しているのか。

20m

**岡田建設課長** 加枝ヶ谷集落を過ぎて、仁淀川町との境にある川沿いから加枝ヶ谷集落の上部にある森林を抜ける林道である。施工延長20mを計画している。

教育委員会

**内容は**

**市原議員** 学力向上対策補助金80万円の内容は。

**視察研修を目的**  
**小松教育次長** 視察研修を目的とする補助金を計上している。



旧調理場のひび割れ

**具体的内容は**  
**箭野議員** 中学校費の非構造部材等耐震化調査の具体的な内容は、お茶の水女子大附属小学校への視察4人分など全部で5つある。

**天井、照明などの調査**  
**小松教育次長** 越知中学校の天井、照明などの非構造部の耐震性の調査である。旧の調理場のひび割れなどの調査を含む。

**事業の内容は**

**武智議員** 佐川高校創立100周年記念事業補助金50万円の内容は。  
**記念事業に活用**  
**織田教育長** 仁淀川町、佐川町、日高村、越知町に助成金の依頼があった。記念事業などに活用される補助金である。



桜座で開催された佐川高校創立100周年記念式典

## 佐川高校創立100周年 記念事業に 50万円

条例の一部改正

# 「おちぞね」 調理室利用可能に

商店街活性化  
拠点施設

商店街活性化拠点施設「おちぞね」に新たに整備した調理室の利用に関して必要な事項を定める。

《賛成・全員》



チャレンジショップで活用する調理室完成

施設区分		基本時間	使用料		備考
1 F	チャレンジショップ	店舗	1カ月	3,000円	期間が1カ月に満たない場合は、1カ月の使用料とする。
		調理室	1カ月	3,000円	
	調理室（チャレンジショップ以外での使用）	1時間	営利	600円	冷暖房を使用する場合は、1時間あたり100円追加。
		1時間	非営利	200円	冷暖房を使用する場合は、1時間あたり50円追加。
2 F	コミュニティスペース	1時間	営利	500円	
			非営利	無料	
2 F	多目的交流フロア	1時間	営利	1,000円	冷暖房を使用する場合は、1時間あたり200円追加。
			非営利	300円	冷暖房を使用する場合は、1時間あたり50円追加。

職員の育児休業など

妊娠・出産・育児等と仕事の両立を支援するために講ずる措置として、地方公務員の育児休業等に関する法律の一部を改正する法律が4年10月1日に施行され、育児休業の取得回数制限が緩和されることに加え、国家公務員に準じた育児休業の取得条件の緩和等を行うために、関係する条例の一部を改正する。

《賛成・全員》

県広域食肉センター

新食肉センターの事業開始に伴い県広域食肉センター事務組合の解散手続きを行うための規約の変更をする。

《賛成・全員》

10月3日に臨時会を開き、4年度一般会計補正予算1件を全会一致で可決しました。

予算

3年度に既に本給付金の支給を受けた世帯などを除く4年度住民税非課税世帯及び4年1月以降に新型コロナウイルス感染症の影響により家計が急変した世帯に、1世帯当たり10万円を給付する。

地域振興券

コロナ禍において燃料価格や電気料金を含む物価の高騰の影響を受けている住民の負担軽減のため、地域振興券を交付する。1世帯当たり2万円分（18歳以下の子ども、妊婦は1人1万円分追加）を配布するなど8602万円を追加、総額を47億3千万円とする。

《賛成・全員》



マイナンバーカード手続きに対応する窓口職員

質疑

借り上げるのか

節野議員 マイナンバーカード交付作業用のタッチパネル端末を2台に増やすとのことだが、借り上げるのか。

1台追加で借り上げ

西森住民課長 現在、1台借り上げている。今回の分は、もう1台追加で借り上げをする。

採用はいつから

節野議員 会計年度任用職員2人の採用は、いつからするのか。

10月から

西森住民課長 10月から雇用を考えている。この議会で予算が通れば、募集をするようにしたい。

カードを作るのに掛かる時間は

小田(壮)議員 マイナンバーカードを作るのに、どれくらいの時間が掛かるのか。

また、申請数は、

20分〜30分

西森住民課長 マイナンバーカードの交付事務は、1人当たり20分〜30分掛かっている。マイナンバーなどのサポートを含めると40分〜50分掛かる人もいる。

申請は、2年度が538件、3年度が367件あった。

4年度は、9月18日までに521人が申請をしている。これから更に増えていくと考えている。



ズバリ!!

町政を問う



9月定例会は6人が一般質問を行いました。発言内容は紙面の都合で要約していますので、ぜひ議場に足を運んでいただき、白熱した議論を傍聴してください。なお、全文を記載した会議録は、議会事務局と町のホームページ(<http://www.town.ochi.lg.jp>)をご覧ください。

小田範博・・・17ページ



- ① 道路行政
- ・町道本村薬師堂線は早急に全線改良を
- ② 林道小日浦線
- ・路面等の改修計画は
- ③ 町道今成深瀬線等
- ・支障木や雑草等の除去

上岡千世子・・・18ページ



- ① 林業行政
- ・林業事業体として活動できるように
- ② 農業支援
- ・農家への支援を
- ③ 子育て・教育支援
- ・入学祝い金の増額を

小田壮一・・・19ページ



- ① 観光振興
- ・「らんまん」に向けての受け入れ体制は
- ② 安倍元首相の国葬
- ・本町はどのように弔意を表すのか
- ③ 図書館サービス
- ・要望の吸い上げは ・早く開けて
- ・もっと安い料金に

箭野久美・・・20ページ



- ① 少子化対策
- ～安心して出産・子育てするために～
- ・妊婦さんの負担がなくなるよう補助を
- ② 一生安心して暮らせるまちであるために
- ・本町の一人暮らしは
- ・画一的でない施策を
- ③ マイナンバーカード交付率は

市原静子・・・21ページ



- ① 高齢者対策
- ・補聴器購入に対して助成する考えは
- ② 防災対策
- ・気象防災アドバイザーに頼め
- ・毎年9月に展示を

武智 龍・・・22ページ



- ① 人材育成
- ・社会教育が機能していないのでは
- ・体制の見直しは
- ② 集落存続
- ・新たな課の設置を
- ・Uターンの推進を

道路行政

町道本村薬師堂線は早急に全線改良を

5年度以降可能な限り早急に着手 建設課長



**問** 町道本村薬師堂線側溝改修及び蓋掛け事業の今後の事業計画は。

本町の幹線道路の一つで交通量も多く横畠地区の住民にとっては、大変重要な生活道である。改良された箇所は大変通行しやすくなったが、集落と集落の間には未改良区間が多く大型車両との対面通行ができない箇所がある。

早急に全線の改良工事を望む声が多いが、今後の計画は。

**岡田建設課長** 未改良区間の延長は約1100メートルあり、防災安全を図るため早急に対策をすべき路線であると思っている。

5年度以降可能な限り早急に着手できるように取り組んでいきたい。



町道本村薬師堂線未改良区間

林道小日浦線 路面等の改修計画は

**問** 林道小日浦線路面改修工事の計画を聞く。

下の谷から大屋敷までの間は路面等の改良工事が計画的に進められ、安心・安全な道路になったが、大屋敷から小日浦間の林道は安心・安全な道には程遠い状況である。今後の路面等の改修計画は。

迅速に簡易補修、必要に応じて補修工事

**岡田建設課長** 4年に入り大型ダンブカーの通行が減少したので、路面の損傷がひどい箇所を抽出し補修工事をした。

今後は、損傷箇所を発生したときは、シルバークリスタールによる林道維持管理業務により、迅速に簡易補修を行い、必要に応じて別途補修工事を実施したい。

町道今成深瀬線等 支障木や雑草等の除去

**問** 町道今成深瀬線等の支障木や雑草等の除去を問う。

耕作地周辺は、草刈りなどがほぼ適切に行われているが、植林区間や荒地周辺は、支障木や雑草に覆われ道路の機能が十分に発揮されていない箇所がある。

バイクや自転車に乗っている人は、雑草等を避けるため道路の真ん中を走行しており、見通しの悪い場所では重大事故につながるのではないかと思うが除草回数を増やす考えはないか。

その都度対応したい

**岡田建設課長** 道路際の支障木や雑草等の除去は、その所有者が行うのが原則であるが、高齢化や山への関心度の低下などにより、除去の対応を求め

作業をするためには、所有者の確認と承諾が必要であり、一定の時間が必要になる。除草回数を増やす件は、委託先のシルバークリスタールに作業を要請しその都度対応したい。



植林区間が多い町道今成深瀬線



上岡千世子 議員

### 林業行政

## 林業事業体として活動できるように

林業再生に向けて働きかける 建設課長



林業再生の促進を図れ

**問** 山林が8割を占めている本町は、高齢化と人口減により、集落周辺の山林は荒廃し、管理する人も居ないという状況にある。

**答** 農業従事者の育成は、移住者、地域おこし協力隊など多くの人材を入れていくが、林業従事者も多く育成する必要がある。

林業事業体として活動できるように働きかけることが求められると思うが、その計画は。

**岡田建設課長** 「越知町まち・ひと・しごと創生総合戦略」の施策に、異業種からの参入も視野に入れた担い手の確保がある。本町には、現在2つの林業事業体がある。本町の広大な山林を維持管理していくには、まだまだ多くの林業家や事業者を必要とする。山林所有者の高齢化とも相まって、林業事業者の減少と共に林業が衰退していくと思われる。

今後は、総合振興計画

での、林業振興と活性化を軸とし、林業事業者の新規設立、育成、林業再生に向けて多方面に働きかけるなど、着実に取り組みを進めていく。

### 農業支援

#### 農家への支援を

**問** 現在、肥料、飼料、燃料共に軒並み高騰している。国から肥料高騰による農業経営への影響緩和のため、化学肥料2割削減を条件に農家への支援をするという案内があった。国からの支援に対して、町としてもそれを活用できる形で農家への支援をしていくべきと思うが、その考えは。

**支** 援金を予算に計上

**田村産業課長** 国の肥料価格高騰対策に対する県の申請窓口がまだ決まっていないが、詳細が決定的次第、関係機関と連携

して農家に通知する。本町では、国からの交付までの間、営農継続のため緊急的な支援が必要であると考える。国の支援金と町の支援金を合わせて、高騰分を超えない範囲で高騰対策給付金を予算計上している。

### 子育て・教育支援

#### 入学祝い金の増額を

**検** 討していきたい

**織田教育長** 祝い金は、平成12年度から小学校新入学児童を対象に1人2万円が始まった。17年度から財政事情により1人1万円支給となり現在に至っている。

入学準備費用も高額化しており、多子世帯への対応や小学校入学時だけでいいのかなど、検討の余地はある。

町全体の少子化対策、子育て支援、移住・定住対策とも連携しながら検討していきたい。

**問** コロナ禍、物価高、上がらない賃金等で子育て世帯が大変苦しくなっている。子育て世帯がどんどん減少していく中、町内の児童、生徒数も減っている。

小・中学校への入学祝い金の増額について検討する考えは。

### 観光振興

## 「らんまん」に向けての受け入れ体制は

窓口強化を観光協会と検討していく 企画課長



きめ細やかな親切な対応に期待

**大原企画課長** 横倉山の案内看板やトイレなどの受け入れ環境整備、横倉山自然の森博物館の展示設備の増設などのハード事業に加え、観光協会の横倉山トレッキングツアーガイド養成講座などの取り組みも進めている。

博覧会期間中の桜まつりに合わせてキャンペーンイベント、牧野博士ゆかりの植物の観察会イベントなどを検討している。

観光協会の窓口対応が重要と考え、体制強化を協会と検討していく。



小田壮一 議員

**問** 牧野博士モデル「らんまん」の来春放送に向け県の博覧会「牧野博士の新休日」が開催される。それに連動し、本町も一丸となって牧野博士と横倉山を中心に盛り上げていく取り組みと受け入れ体制が必要では。

### 安倍元首相の国葬

## 本町はどのように弔意を表すのか

半旗を掲揚する 町長

**問** 政府が9月27日に予定している安倍元首相の国葬について本町はどのように弔意を表すのか。

**小田町長** 本町としては半旗を掲揚するが、職員や教育機関に黙とうを求めない。

### 図書館サービス

#### もっと安い料金に

**要** 望の吸い上げは

**問** 本の森図書館は利用者及び住民の要望をどのように吸い上げているのか。

**問** コピー手数料は1枚50円で、役場で支払うことになっている。もっと安い料金に設定すべきでは。

利用者アンケートや意見箱設置

**織田教育長** 要望の吸い上げは弱い所があると考える。

今後、利用者アンケートや意見箱の設置を行い、要望を反映したい。

**早** く開けて

**問** 図書館をもっと早く開けてほしいとの声を聞くが。

見直しを検討したい

**織田教育長** 越知町手数料条例で1枚50円となっているが、近隣の図書館では、1枚10円から30円が多く、手数料ではなく実費負担としての徴収をしている。

図書館法第17条図書館無料の原則もあり、そうしたことから見直しを検討し、支払い方法も見直したい。

開館時間を早めるよう協議したい

**織田教育長** 設立当初から11時開館になっていくが、早めるように関係職員と協議したい。



矢野久美 議員

### 少子化対策 ～安心して出産・子育てするために～

## 妊婦さんの負担がなくなるよう補助を

課題等を確認し前向きに結論を出す 町長

**問** 町内には、出産できない病院や助産施設が無いため、町外で検診や出産をすることになる。

**答** 課題などを確認した上で前向きに結論を出す。さらなる支援を

**小田町長** 個人への給付は慎重な検討が必要であるが、出産に向けて、心身の準備を整え、安心して出産・育児をしていただくことを重視し、財源の確保、事務処理上の

**問** 未来を担う存在の子どもは国の宝であり、町の宝でもある。健やかに子どもを育てることは重要なことだと考える。地域で支えていくことは大事で、町はさまざまな支援をしているが、精神的にも経済的にも安心して出産していただけるよう、さらなる支援を求める。町長の考えは。



笑顔があふれる未来へ

成長過程に応じた支援などを考えていく

579人

**小田町長** まず、手厚い金銭面の支援をすることが少子化対策になるのかという議論があった。今以上の支援となると継続性が必要なので、財源などを十二分に検討しなければならない。

**国員保健福祉課長** 2年10月の国勢調査では、579人である。見守り事業は3つで、ほぼ高齢者が対象である。

子育て支援は非常に重要であるが、少子化対策と教育効果という点も踏まえ、成長過程に応じた支援を考えていきたい。

**問** (月1回程度) ②高齢者配食サービス見守り事業(週2回まで) ③民生委員活動(第3木曜日)に安否確認など) また、身寄りのない人には、葬儀社と生前契約を行う支援をしている。

### 一生安心して暮らせるまちであるために

本町の一人暮らしは

**問** 全国には65歳以上の一人暮らしが700万人いるとされているが、本町には何人いるか。また、老若男女を問わず、一人暮らしの人を見守る体制が必要であると思うが、本町ではどのような対策をしているか。

**答** そのような取り組みの中でも孤独死をされる人がいる。みどりなど新たな仕組みが必要と考える。先進的な取組事例の勉強や新しい技術を取り入れ、画一的でない施策を考える必要があるのでは。

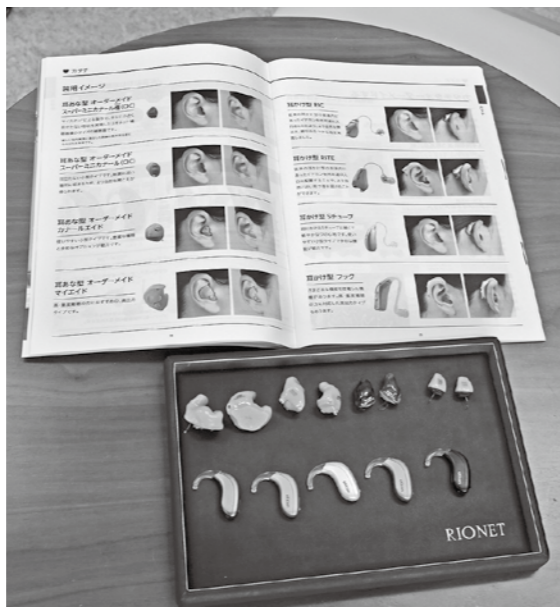
**西森住民課長** 4年8月31日現在、25・08%となっている。

### 高齢者対策

## 補聴器購入に対して助成する考えは

検討する時間をいただきたい

保健福祉課長



さまざまなタイプがある補聴器

で、住民税非課税世帯65歳以上対象に補聴器購入への助成の考えは。

**問** 加齢性の難聴に悩む高齢者で、軽度・中程度の場合は、国の支援がないため高価な補聴器購入をためらう人が多いと聞く。

**国員保健福祉課長** 加齢による難聴も身体障害者福祉法で規定された医師に受診し、身体障害者手帳の取得の対象になるか相談する。1番程度の軽い6級でも障害者総合支援法による補装具費の支給制度があり、高齢者も利用でき申請が可能である。自己負担金は、原則1割負担。

国の交付金を活用し介護予防事業と連動する形

国の交付金の活用は、事業には充当できるが、個人への給付には充当できないかと思っていたが、事業化できるか検討する時間をいただきたい。

### 防災対策

## 気象防災アドバイザーに頼め

検討したいと考えている 危機管理課長

**気象防災アドバイザー** 自治体が避難情報を発令するなどの場合に、気象の専門知識を活用してもらうために、気象庁が創設した資格である。

**谷岡危機管理課長** 平成29年度から始まった制度で、現在、県内ではアドバイザーを活用している自治体はない。アドバイザーの任用は雇用経費が高額となり、補助金や交付金などの検討が必要となる。今後、この制度を活用している自治体の事例などを調査し、検討したいと考えている。

毎年9月に展示を

**問** 防災グッズの展示を見て参考になったとの声があり、好評であった。毎年、9月の防災の日をめぐりに、新しいグッズも追加して展示してほしいとの声もあるが、考えは。



皆さんも常備していますか

的な取り組みは勉強していきたい。国が目指している地域共生社会の実現に向けて、複合課題を包括的に支援するための重層的な支援体制整備事業に移行する準備をしている。

### マイナンバーカード

交付率は

**問** 3年5月30日までのマイナンバーカード交付率は15・15%であった。その後、休日の開庁、延長やサンプラザ前への出張など力を入れているが、現在の交付率は。また、本町職員の交付率は。

**井上総務課長** 会計年度任用職員を除き、42・7%である。

**谷岡危機管理課長** 保健福祉センターと町民会館で防災グッズ30品目セットの展示を行っている。今年の展示に興味を持っていただき啓発につながったと思う。5年9月をめぐりに新しいものを取り入れ、食品などの展示をする考えである。毎年の展示は、協議をしていく。



市原静子 議員



武智龍 議員

## 人材育成

### 社会教育が機能していないのでは

職員のスキルアップと体制を見直す 教育長

体制の見直しは

**問** 中央教育審議会は、住民が今日的課題や地域課題に取り組むことを後押しすることが社会教育に関わる者の役割とし、具体的には地域づくりの多様な担い手を育成する人づくりの役割を担い、地域社会全体が活性化していく持続可能なシステムの構築に資することを求めている。

**本町教育委員会事務局**には、専門職である社会教育主事が不在であり、各公民館にも正職員は配置されておらず、人材育成の核となるところが機能していないと思う。この体制を見直す考えはないか。

社教主事を中心に

**織田教育長** 今日の課題として、人口減少、少子高齢化、未婚化などで社会環境が変化し、地域社会を支える人と人とのつ



地域課題に取り組む教育委員会

ながりが希薄になってきたことや新型コロナウイルス感染症の拡大、SNSを利用した情報の受発信の活発化に対応する情報活用能力の育成が考えられる。

地域課題は、孤独死、農林業や商店の他地域の清掃、道づくり、お祭りなど地域活動の担い手の高齢化や後継者不足、空き家や耕作放棄地問題などが考えられるが、一番

の課題は、教育委員会事務局がこうした課題をきちんと把握できる体制になっていないことである。今後は、社会教育主事を中心に教育委員会事務局職員の社会教育への意識づけやスキルアップが必要であり、国や県の研修に積極的に参加させて先進事例の研究や視察などを行い、職員が情報を共有できるよう、体制の見直しに取り組む。

## 集落存続

新たな課の設置を

**問** 本町には、人口が20人以下の集落が町全体の3分の1あり、今後人口減少と高齢化が加速度的に進むと予想されるが、生活道の草刈りや高齢者の見守り・耕作放棄地・地域交通・空き家・集落の維持や活性化などは、地域住民と共に取り組むことが重要だ。

この際、さまざまな課題をワンストップで受け付け、集約して取り組む新しい課をつくるべきが来たと思うが、町長の考えは。

全庁的チームで

**小田町長** この10年間に町全体で237世帯、942人減り、市街地の中でも高齢化率50%を超えた地区もある。中山間対策は、多岐にわたる諸課題があり、全

庁挙げて取り組む必要がある。課の新設は今後庁内で慎重に検討する。

Uターンの推進を

**問** 都会で長年勤めた本町出身者の中には、多様な知識、資格や人脈などを持った人がいる。こういう人たちがUターンしてくれば、地域課題解決の大きな力になる。今後、Uターンを促進する考えはないか。

時間を掛けて練る

**小田町長** 出身者の人にもふるさとを実感してもらっていただく必要がある。Uターナーを募ることは大事と思うので、少し時間を掛けて練りたい。

手順は

**西森勝仁議員** 出動要請があった場合の手順は、場所などを聴取した後出動

**徳弘消防長** 出動要請が入れば、場所、容態、性別、年齢、通報者の氏名を聴取した後、出動する。このとき、頭の疾患、心臓の疾患、大きなけがが疑われるときは救急車の出動前にドクターヘリの要請をする。現場に着くと患者の観察をして救急車内に収容し、携帯電話にて収容先の病院を決めた後に病院に向かう。

離発着場の数は

**西森勝仁議員** 町別にヘリ離発着場は何カ所あるのか。

32カ所

**徳弘消防長** 佐川町が4カ所、越知町が8カ所、仁淀川町が20カ所、合計32カ所ある。

## 広域議会

第3回定例会が8月29日に開かれ、3年度各会計決算認定と4年度一般会計補正予算など5件を全会賛成で認定・可決しました。

### 組合長報告

#### 新型コロナ関連

老人福祉施設においてクラスターが3件発生した。7月に春日荘で職員6人、利用者2人、五葉荘では、7月に職員13人、利用者1人、8月に職員3人、利用者3人の陽性

### 決算認定（3年度）

会計名	歳入	歳出	
一般会計	9億9210万円	8億6493万円	
特別会計	特別養護老人ホーム	12億8847万円	12億908万円
	養護老人ホーム	1億625万円	9952万円
	障害者支援施設	3億4085万円	1億6028万円
	ふるさと市町村圏	441万円	18万円
合計	27億3208万円	23億3399万円	

### 一般質問

救急車は何台か

**西森勝仁議員** 管内に救急車は何台あるのか。装備などはどうなっているか。

3台

**徳弘消防長** 救急車は、基本2台で運用している。消防署に1台、仁淀川分



山間部には必要なヘリポート（野老山）

署に1台、予備を1台保有している。車内の装備は、一般的な応急措置、観察に必要な資機材、呼吸血液循環管理用機器としてバイタルモニタ、酸素投与や心肺蘇生など応急措置に必要な高度な資機材、大けがによる止血や全身固定ができる資機材などを積載している。

議会です  
こんにちは

# Active Woman ⑦

136号から活発な女性を紹介しています。  
今回は、道家里佳さん、岩佐恵美さんにお伺い  
しました。

山笑ふ横畠集落活動センターに於



どけりか  
**道家里佳さん**  
集落支援員(横畠中)

いわさえみ  
**岩佐恵美さん**  
集落支援員(佐川町)

## 活動

**Emi:** 地元の料理が達人な人が主になって田舎料理を作り、地域の人に振る舞う「お食事会」を月1回していただいています。  
**Rika:** 宿泊業務はこの夏は繁盛しました。喫茶店はコロナで臨時閉鎖した時期がありましたが、憩いの場になってきていると思います。コインランドリーは大変便利と人気です。

## 私たち同級生

**Rika:** 横畠清水の出身です。県外でホテルに勤務していました。帰郷後、支援員になって1年たちました。  
**Emi:** 私も清水です。佐川町へ嫁ぎましたが、運動会やイベントの度に帰ってまして、お手伝いしていました。10カ月が経ちました。

## 越知の山が大好き

**Emi:** 実家が大好きです。佐川から車で来るときの景観が気になってます。とくに道路に落ちている枝とか…。  
**Rika:** 山と緑のある越知の空気が大好きです。定期的に道づくりなどやっていますが、高齢化と人口減少で、手が足りなくなつて、道がなくなり、景観も悪くなってきました。とても残念に思っています。

## 自立運営に向けて

**Rika:** 役員でもある父や前任者とも話をしています。継続できるもの、不要なもの、手を広げるのかなど、年内にきちんと話し合いたいと考えています。  
**Emi:** 料理はあまり得意でないため、自宅で練習し喫茶店で披露するというかたちです。ふれあいの場になり続けていきたいと思っています。

議会を傍聴しませんか  
9月定例会の傍聴者は延べ10人でした。  
次の定例会は12月2日開会の予定です。  
大勢の傍聴をお待ちしています。



## 編集後記

3年ぶりにコスモスマツリが開催されている中、新人議員2人を迎え、新体制での初の編集作業となりました。

シリーズのアクティヴウーマンは7回目となり、今回は同郷のお二人にインタビューさせていただきました。これからも若い2人を中心に「山笑う」よう地区を盛り上げていってほしいと思います。

円安、物価高と厳しい経済状況が続いています。町政に対する皆さまのお声をできるだけ多くお届けできるように、また、議会だよりを楽しみにしていただけると、委員一同一丸となって紙面づくりに努めてまいります。

《箭野》

編集・発行責任者  
議長 高橋 丈一  
議会広報常任委員会  
委員長 箭野 久美  
副委員長 森下 安志  
委員 小田 範博  
委員 上岡 千世子  
委員 小田 壮一  
※分かりやすい紙面に心がけています。読後のご感想、ご意見をお寄せください。